

活動報告書より

いつもありがとうございます♪

女兒 留守家庭育成クラブへのお迎え～預かり

17時→帰宅。うがい手洗い ゲームで遊ぶ
 ラジコンで遊ぶ 本当によくケラケラと笑って、
 笑い声がとても微笑ましい(*_**)
 皆でたい焼きを食べる♪クリームあんは初めて
 食べたと喜んでた。
 ～援助会員さんのお子さんとも仲良しになり
 いつも楽しそうな様子にほっこりします♪～

男児 保育園のお迎え～習い事の付き添い～預かり

13時40分→保育園へお迎え。習い事のプールへ！
 顔をしっかり覚えていたみたいで保育園のお友達に「今日母ちゃんと違
 うねん！」と説明してくれていた。
 14時→プール到着 プールの着替えを順序良く済ませ、控室で友達と
 遊ぶ。プール内でも顔付けをしたり、見学している私に手を振ってくれる
 等楽しい様子だった。
 15時45分→プールから家へ帰る。(援助会員さんの自宅)
 途中で家に帰る…と泣き出したが、家には帰れない事を理解してくれ泣
 き止んでくれた。ビデオを見ながら、おやつを食べる。
 娘や私に寝そべりながら、ヒーローものの本を読む。
 ピアノを弾いたり、愛犬と触れ合う。
 17時50分→お母さんお迎え。またココで遊ぶと言ってきて嬉しい♪
 ～双方共に初のサポートです！優しい援助会員さんのご家族、皆さん
 でA君のサポートを楽しんでいただけたようです♪～

男児 幼稚園のお迎え～預かり

11時→幼稚園へお迎え 担任の先生より「元気にしていました」との
 こと。帰りにA公園 鬼ごっこ・ブランコ・滑り台♪
 公園にある遊具は色々な遊び方で遊んでいました。
 お昼は、桜の下で食べたい！と言ってくれたので食べました。
 完食です。トイレに行きました！和式トイレでしたが上手でした！おやつ
 は二つあり、一人はねえねえにあげるから残す！と言ってました。
 ・B公園→C公園→D公園→E公園等、沢山行きました！自宅へ戻る…
 迷路とシール貼りをしました。「明日も自転車で迎えに来て～♪」と言っ
 ていて、寂しがったり泣くこともなかったです。16時20分→お迎え
 ～ご近所の公園を全て制覇したそうです(笑)援助会員さんとお花見をした
 みたいですね♪お兄ちゃん(援助会員さんのお子さん)にも遊んでいた
 だき楽しい1日になったでしょうね♪～

※送迎・活動報告書、共に必ずサインと印鑑を押して
下さい。(シャチハタ可能)

援助会員さん:毎月5日までに送付下さい。
いつも楽しく拝見させて頂いております(*^^*)



皆さま…東大阪市ファミリー・サポート・センターのオリジナル・キャラクター
 「ファミぴよ君」はご存知ですか？平成18年に会員さんに名前の公募をし、
 決定しました♪今年11歳になります！！
 ファミぴよ君は「地域で生まれた援助の卵が皆さまの愛情で孵化し援助活動が大きく
 羽ばたきますように…」と願いがこめられファミぴよ君は誕生しました。
 今後ともよろしくお祈りします♪



現在の会員数(8月初旬現在)

依頼会員:336名 援助会員:147名 両方会員:30名 全会員:513名
 4月～7月末までの依頼件数:646件

ファミサポ通信

第38号 2017.8月

発行:東大阪市社会福祉協議会

東大阪市ファミリー・サポート・センター TEL:06-6785-2625 / FAX:06-6789-5611

〒577-0054 東大阪市高井田元町1-2-13 4F

ホームページアドレス: <http://www.heartnet-hoshakyo.org>

E-MAIL アドレス: famisapo@heartnet-hoshakyo.org



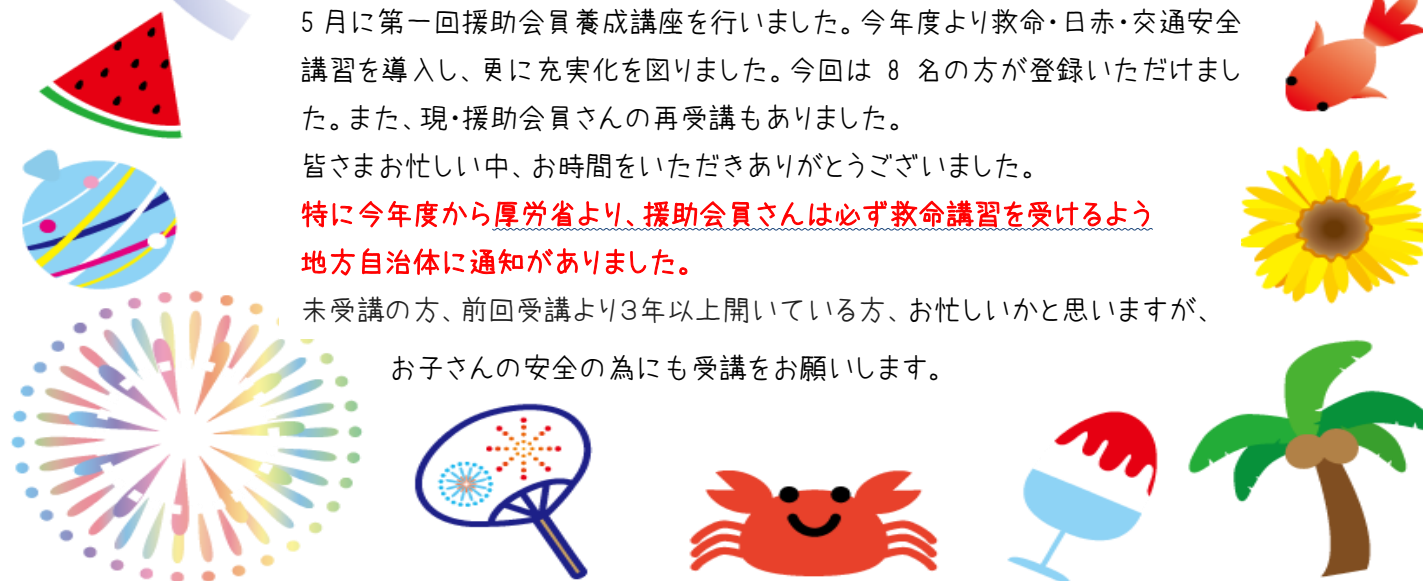
今年も猛暑日が続きますが、皆さま体調はいかがでしょう？

5月に第一回援助会員養成講座を行いました。今年度より救命・日赤・交通安全
 講習を導入し、更に充実化を図りました。今回は8名の方が登録いただけまし
 た。また、現・援助会員さんの再受講もありました。
 皆さまお忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。

**特に今年度から厚労省より、援助会員さんは必ず救命講習を受けるよう
地方自治体に通知がありました。**

未受講の方、前回受講より3年以上開いている方、お忙しいかと思いますが、

お子さんの安全の為に受講をお願いします。



皆さんに大切なお願い

①依頼会員さんは必ずサポートのキャンセル料はお渡し下さい。援助会員さんは必ず受け取って下さい。

当日キャンセル=約束していた時間の半額(平日1時間以内であれば350円)無断キャンセル=全額支払い

※警報時・学級閉鎖時の当日キャンセルはキャンセル料はかかりません。

②依頼会員さんと依頼が成立すると、援助会員さんはお子さんを預ける・送迎する準備をして下さっています。

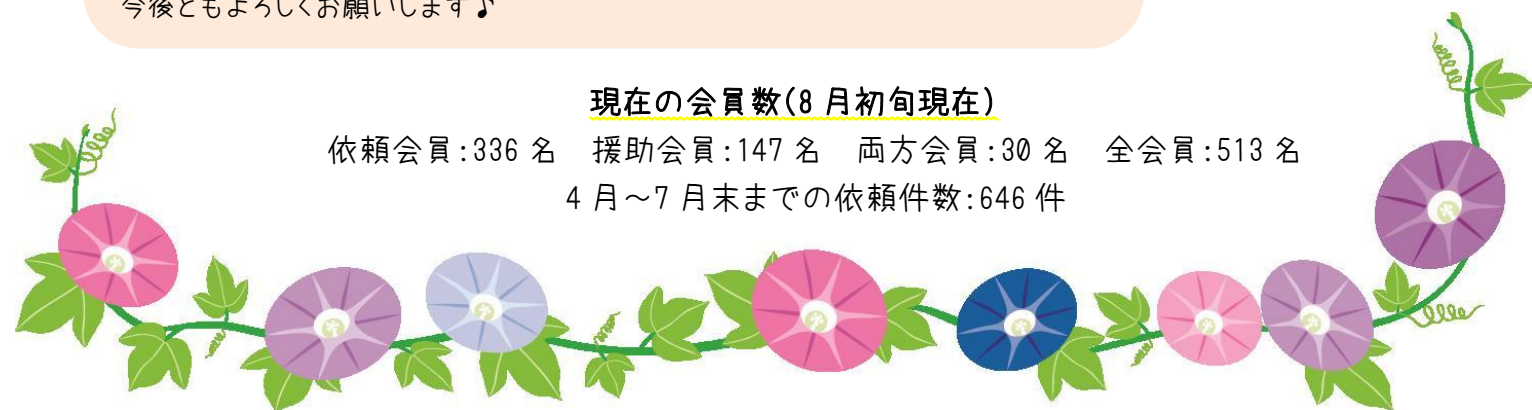
連続でのキャンセルはお控え下さい。本当に依頼が必要な日程をご家族でしっかり話し合ったうえで、援助会員さん
に依頼をお願いして下さい。また、キャンセルをされた場合は、必ずセンターに報告下さい！

③習い事の送迎等で「毎週〇曜日…」と依頼が決まっていますが、その月によっては祝日が入ったり、援助会員さん
のご都合もあります。必ず、月ごとに援助会員さんに依頼をお願いしたうえで、センターに報告して下さい。

④料金は必ず大人の方(保護者)から援助会員さんにお渡し下さい。毎回、お会い出来ない場合は必ず、月末に
援助会員さんの自宅へ料金を持って行き、援助会員さんが提示する活動報告書にサインと印鑑を押して下さい。

※この活動は「依頼会員さん・援助会員さん・そしてお子さんとの信頼関係」で成り立っています。

厳しいようですが、大切なお子さんの安全の為に一人一人の心掛を宜しくお願いします。



予定

子育て支援ボランティア養成講座

「市内の子育て状況について～今のお母さん、どんな子育てをしているの？」

9月19日(火)13時～15時 東大阪市社会福祉協議会 4階

詳しくは別紙を同封しております。

第二回 援助会員養成講座 10月3・10・17日(火)

13時～17時 東大阪市役所 22階 会議室1

※10月10日(火)13時～16時→普通救命講習(講師:東大阪市消防局)～乳幼児コース～を行います。

まだ受講された事のない方!最終受講から3年以上経過している方!受講をお願いします。

→厚労省から通達があり、特に「救命講習」の受講が必須になりました!!

※10/10(火)16時～17時「交通安全講習:講師 布施警察署」

10/17(火)14時半～16時半「日赤幼児安全法講習:講師 日本赤十字社」

こちらを受講

受け付けています!



子育て講座

11月25日(土) 東大阪市社会福祉協議会 1階 会議室

①10時～12時 「子育て期だからこそ!助けられ上手になろう」

②13時～15時 「発達障害について理解を深める」

詳しくは別紙を同封しております。

※11月25日は午前・午後と子育て講座を行います。ご興味のある講座のみの受講も可能です。

日赤幼児安全法講習

「子どもの病気と看護の仕方～冬の感染症対策～」

11月17日(金)13時30分～15時30分 東大阪市社会福祉協議会 1階 詳しくは別紙を同封しております。

皆さまに大変ご迷惑をおかけします!

現在、東大阪市社会福祉協議会は改装工事中です。10月中旬にファミサポ事務所も

4階から1階へ移転します。10月中旬以降の講座は、1階で行います。

またご予約の際に、お伝えさせていただきます。

なお、改装工事の関係により9月19日(火)からH30年3月末まで、自転車・バイクの

駐輪場が使用できなくなります。恐れ入りますが、近隣の有料の駐車場を

ご利用下さい。宜しくお願いします。。。

食育の原点は家族の団らんです。同じ釜の飯を味わい、家族で食卓を囲むことが大切です。その日一日のことを笑顔で話し合いながらいただく食事は、家族の絆を育て、何より心の栄養になります。

現代の乱れた食生活を表す言葉として「こ」食があります。「こ」食は健康だけでなく心にも悪影響を及ぼしてしまいます。食卓では「こ」食にならないようにし、コミュニケーションを大事にしましょう。

★9つの「こ」食に注意しましょう!

孤食

子ども1人で孤独な食事
食事の会話やしつけがなく
社会性が育ちにくい。

固食

いろいろ食べず
好きなものだけを食べる
偏食で栄養バランスが偏るだけでなく、
わがままで自己中心的になりがち。

個食

家族で同じ献立を食べず
バラバラなものを食べる
献立が異なると感想を言い合ったり、
作った人の苦勞を気遣うこともなく、
連帯感や協調性が育ちにくい。

小食

いつも食欲がなく
少しの量しか食べない
元気に動き回れる丈夫な体が育ちにくく、
無気力になりがち。

粉食

パンやめん類等
粉ものが中心である
粉食はやわらかいため、かまわずに
飲み込む食べ方が身につくやすく、
食べ過ぎを招くもとなる。

濃食

味の濃いものばかり食べる
素材の繊細な味や香り、歯ごたえ等
を感じ取る五感が育たず、
味覚が育ちにくい。

子食

子どもだけで食べる
好き嫌いが多く、偏食になりやすい。
また親子のコミュニケーションが
とれず、家族の絆を深めにくい。

戸食

外食ばかりの食事
味付けが濃く、脂質が多い料理が多い反面、
野菜や乳製品が不足しやすいため、
栄養バランスが崩れやすい。
家族への感謝の心が育ちにくい。

虚食

むなしい朝食
食欲もなく、何も食べない
朝食を食べないと、頭も体も目覚めが
悪く、活力ある1日のスタートが
難しい。



これらの「こ」食を改善して防ぐポイントは家族のコミュニケーションです。食卓はただ物を食べるだけでなく、楽しく団らんし食事のマナーも教えましょう。

